

ナプロアースのみなさんへ

伊達リトルリーグ 五年 佐藤 洋人

ぼくは、一年前に伊達リトルリーグに入団  
しました。はじめのころは、キツキボイルも  
うまくなできませんでした。しかし、毎週土日  
のリトル練習と家での自主練習のつみ重ねで、  
できることが増えてきました。

そして、ナプロアース大会がありました。

ぼくは、ナプロアース大会に出場するのは初  
めてでした。三つの県から十チームが参加し

たので、この大会はすごいなあと思いました。

ぼくは、朝六時四十五分に大泉公園につき

早くついた人と、練習を始めて試合にそなえ

ました。練習の内容は、トスバッティング、

キツキボイル、素振りです。

そして、開会式が始まりました。各チーム

の選手たちは列になつて声を出して入場して

きます。ぼくたち、伊達リトルリーグは最後

に入場しました。少しきんちううしましたたが

大きな声を出して入場できたのでよかったです。

す。

最初の試合は、相手が喜々方でした。バツ

テ、ゲはダメでしたけど、守備でゴロなどを

後ろに送りすことがなかった。のでよかったです。

す。結果は、コールド勝ちでした。

次の試合は、最初の試合かきろ日あけてや

りました。相手は仙台台広瀬でした。練習はし

っかりやっただつもりでした。が、バツテインゲ

も守備もうまくできず、コールド負けをして

しまいました。しかし、三位決定戦があるの

で、ムダルを取れるようにがんばりたいと思

いました。

いよいよ最後の試合です。相手は白河でし

た。この試合は、みんなが自分のバツテイン

グができて、ぼくもピットを打つことができ

ました。結果はコールド勝ちだった。のでよか

かったです。

ぼしにとっちは、マイナナで最後の大会だ

ったので、気おくに残る大会になりました。

このようならば、いい大会を開いていただ

き本当にありがとうございました。